

2026（令和8）年度からの授業時間変更（100分授業導入）のお知らせ

この度、本学では教育改革の一環として、2026（令和8）年度から授業時間を現行の90分（半期15週・通年30週）から100分（半期14週・通年28週）に変更することを決定しました。

1. 変更の目的

- (1) 授業時間が10分長くなることにより、事前準備や後片付け等を要する実験・実習・演習科目における実践時間の十分な確保が可能になります。また、アクティブラーニングなど多様な学修方法を組み合わせる柔軟な授業の展開が可能となり、教育の質を高めることが期待されます。
- (2) 半期15週から14週になることにより、祝日の授業実施を減らすことができます。
- (3) 余裕のある学年暦により、課外活動を行いやすくなることで、学生生活の充実につながります。

2. 変更対象

大学・大学院の全ての授業が対象となります。

3. 変更時期

2026（令和8）年度前期から開始

4. 変更概要

(1) 授業時間・授業期間の変更

	変更後 2026（令和8）年度以降	現行 2025（令和7）年度まで
1コマの授業時間	100分	90分
授業期間	半期14週／通年28週	半期15週／通年30週

(2) 授業時間割

	変更後 2026（令和8）年度以降	現行 2025（令和7）年度まで
1限	8:40～10:20	8:50～10:20
2限	10:30～12:10	10:30～12:00
昼休み	50分	60分
3限	13:00～14:40	13:00～14:30
4限	14:50～16:30	14:40～16:10
5限	16:40～18:20	16:20～17:50
6限	設けない	18:00～19:30

(3) Intensive Englishについて

上記の授業時間変更に伴い、Intensive English 1～8 は、現行の1コマ（E1～E4）45分×週2回実施から、他の科目と同様に1コマ100分×週1回実施に変更となります。

5. その他

2026（令和8）年度の学年暦、前期時間割、スクールバス（専用便）時刻表については、3月中旬頃にお知らせ予定です。